

東山本わかばこども園 園内保育研究会

令和4年6月30日（木）
1歳児・3歳児

ヒラメキ
わかば
ちゃん



<研究テーマ>

未来につながれ！わかばのポケット

～夢があふれるこども園～

【大切にする3つの視点】

- ① [保育者] 肯定的な見取りからどのようにアプローチするか
- ② [子ども] 安心・安全な環境の中ではどのような姿が見られるか
[保育者] 安心感の輪を広げるにはどのような環境や援助が必要か
- ③ [子ども] 何にトキメキ、何をヒラメいたか
[保育者] どのようにトキメキをつくり出し、どのようにトキメキを支えヒラメキへ導いたか

B. 園内保育研究会

「研究テーマ」に沿った学年ごとの仮説に基づき、視点をもって保育を観察し討議の柱に沿って、観察シートを用いて意見を収集し、グループ討議を行う。

何が育ったのか？
面白さ・楽しさ・どんな経験ができたか



②

安心・安全な環境の中ではどのような姿が見られるか



③

何にトキメキ、何にヒラメいたか

環境・援助



安心感の輪を広げる

トキメキをつくる

トキメキを支え、ヒラメキへ

読み取りの着眼点
環境・援助の方向性

① 肯定的な見取りからどのようにアプローチするか



子どもの姿



1歳児の様子



①肯定的な見取りからのアプローチ

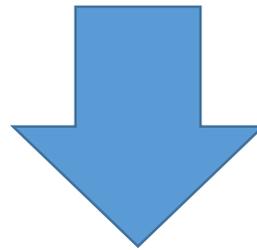
園生活に慣れず保護者もいなくて不安

- ➡ ・ 特定の保育者とのかかわりを大切にし、不安な様子の中には寄り添う
- ➡ ・ 園庭遊びで気分転換すると 不安が楽しいなに変化

体を動かして、全身を使って遊びたいのかな

- ➡ ・ 水遊び（全身で味わう）、リズム遊び

②安心感の輪を広げる環境 ・かかわり



安心・安全な

環境の中で
見られる姿



思いを受けとめる

水が入っているね。



見守り



触ってみる？



先生が安心基地

水風船って
ぷにぷにだな。



お水がでてくるよ！



2022/06/30 10:21

ウォーターマッ
トって気持ちい
いよ。



2022/06/30 10:50

身近な生活経験・環境

洗面器に入れて
風船、運ぼ



お皿にトマトをの
せてみたよ



お茶を飲むとホッとす
るね



ここに
すくってみる？

保育者が一緒にやってみる



気持ちいいよ～



お水が出るよ！



子どもの思いを受けとめた言葉かけ

水やりしよう
と。



ここに水をいれ
たいの？

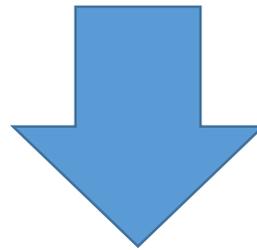


お水ちょうだい

気持ちいいねー



③ どのようにトキメキをつくりだし
どのようにトキメキを支え
ヒラメキへ導いたか



何にトキメキ？

何にヒラメいた
か？



お水がでる～



こうしたら
シャボン玉つ
くれるの？



氷こうしたら
出てくるん？

具体的に
やってみる



子ども姿や思いを受けとめる

シャワーコロコロ



シャボン玉ちょう
うだい！



発達にあった教材・素材

緩衝材を壁に



タライ・カップ



やりたいボード



ペットボトル・洗面器・バケツ



保育者のかかわり

ペタペタして
る？



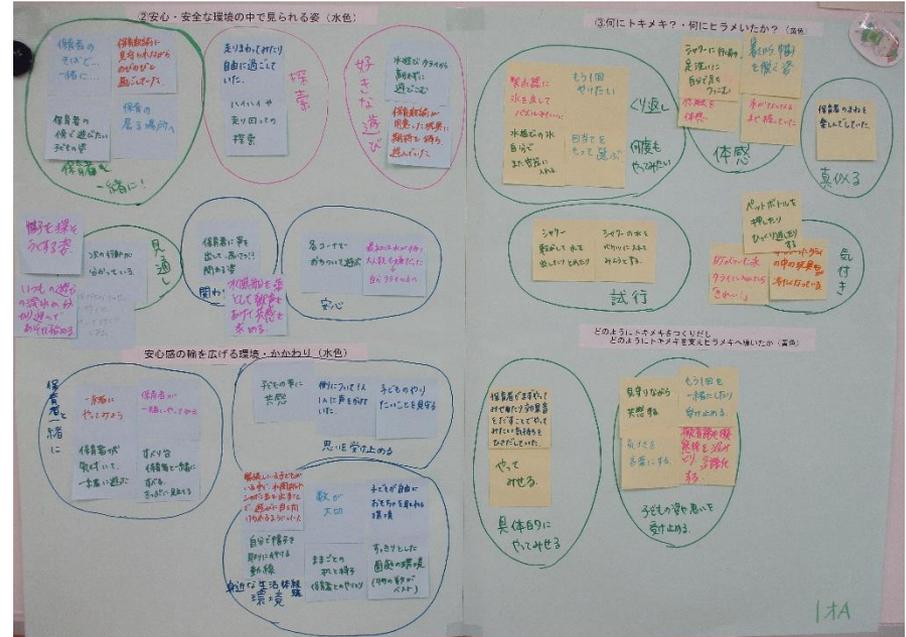
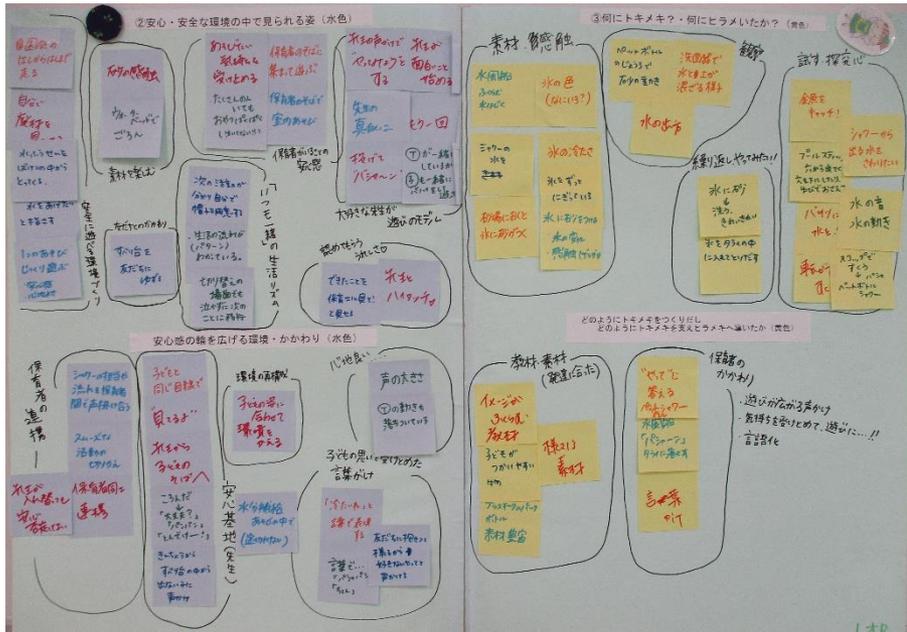
パシャパシャして
るね



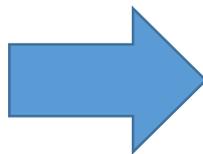
お水すくっ
てんの？



1歳グループ討議でわかったこと



②安心感の輪を広げる環境・ かかわり



思いを受けとめる

子どもの声に共感
側について一人ひとりに声かけ
子どものやりたいを見守る
緊張を受けとめて水風船やシャボン
玉を出して遊びに目を向ける

保育者が一緒にやってみる

保育者が気づいて一緒に遊ぶ
保育者がやってみる
滑り台 切符にみたてる

身近な生活 経験・環境

数が大切
自由におもちゃを取れる
すっきりとした園庭（物の
数がベスト）
自分で帽子を取れる

安心・安全な環境で見られる姿

保育者と一緒に

保育者のそばに集まって遊ぶ
見守られてのびのびと過ごす
保育者の居る場所にいく
遊びたい気持ちを受けとめてくれている

好きな遊びをしている

水遊びのタライから離れず遊び込む
用意した玩具に期待をもち遊んでいる

探索

走りまわる
ハイハイや走りまわったの探索

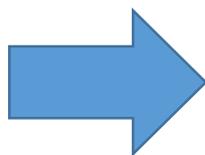
安心

各コーナーで落ち着いて遊ぶ
最初は水が怖い大人数もいや→自らタライへ
自分から物にかかわっていく

見通し

次の行動が分かっている
友だちがシャワーにいくとついていこうとする
帽子を探そうとする姿

②安心感の輪を広げる環境・
かかわり



心地良い

声の大きさ
保育者の動きが落ち着
いている

子どもの思いを受けとめた言葉かけ

「冷たいね」と言葉にする
「パチャ パチャ」「チョン」
友だちに抱きつく → 「好きなんやって」

再構成

子どもの姿に合わせて環境
を変える

先生が安心
基地

同じ目線で
「見てるよ」のまなざし
先生からこども側へ

保育者の連
携

シャワーの担当・流れで声
を掛け合う
活動の切り替え・水分補給

安心・安全な環境で見られる姿

素材を楽しむ

砂の感触 ウォーターベットでごろん

安全だから自分でする

園庭の端から端まで走る 自分で素材を
取れる

水風船をバケツからとる トマトに水を
あげたい

ひとつの遊びをじっくりと

友だちとのかかわり

滑り台をゆずる

いつも一緒の生活リズム

次の活動がわかり自分で用意する

生活のパターンがわかっている

切り替えの場面で泣かない

保育者がいることの安心感

保育者の側で遊ぶ

保育者の側に集まる

他の先生が見ていてもおやつを食べられる

大好きな先生が遊びのモデル

もう1回 先生の真似っこ 投げてばしゃーん

認めてもらう

先生とハイタッチ できたら見てと見せる

③どのようにトキメキをつくりだし
どのようにトキ

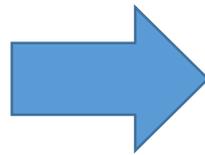
メキを支えヒラメキへ導いたか

具体的にやってみせる

保育者がやってみせると
やってみている

子どもの姿や思いを受けとめる

見守りながら共感する
もう1回一緒にしたり受けとめる
気づきを言葉にする
擬音語や擬態語をくみ取り言語化する



何にトキメキ？

何にヒラメいた？

繰り返し、何度もやってみたい

製氷機に氷を戻してパズル

もう一回やりたい

目当てをもって

体感

暑いから帽子を脱ぐ

氷がなくなるまで握っている

足洗い場に自分から足を突っ込む

試行

チューブのシャワーを転がす

シャワーの水をバケツに入れる

まねる

保育者の真似をして楽しい

気づき

ペットボトルを押したり、ひっくり返したりする

砂がついた氷タライにいれたらきれいになった

氷の入ったタライの玩具が冷たくなった

③どのようにトキメキをつくりだし
どのようにトキ

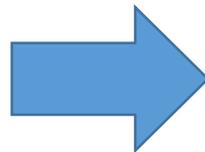
メキを支えヒラメキへ導いたか

発達にあった教材・素材

イメージが膨らむ教材
子どもが使いやすい物
プラスチックのパック
ボトルの素材が豊富

保育者のかかわり

「やって」に答えるペットボトルシャ
ワー
水風船を「ぱしゃーん」とタライに落と
す
遊びが広がる声かけ
気持ちを受けとめて遊びに生かす
言語化する



何にトキメキ？

何にヒラメいた？

素材・感触

水風船が膨らむ・水をはじく
シャワーの水
砂場に置くと砂がつく 水の変化 ザラザラ
氷の色
氷の冷たさ 氷をずっと握っている

観察

ペットボトルのじょうろで砂の動き
洗面器で水と土が混ざる
水の出方

繰り返しやってみたい

氷に砂⇒きれいきれい
氷をタライに入れて取り出す

試す・探求心

金魚をキャッチ
シャワーから出る水を触りたい
水の音、動き
スコップでシャワーの水をすくう
バケツに水を入れる
転がす・すくう
チューブシャワーの穴を抑えて水の出方を見る



～保育者の感想～

指導案を立てて、言葉に起こすことで
保育を振り返ることができました。満
足りくまで遊びつくすことができましたよ
うにしていきたいと思いました。また、
保育者も一緒に遊びを楽しむことが大
切であることも分かりました。



3 歳児の様子



①肯定的な見取りからのアプローチ

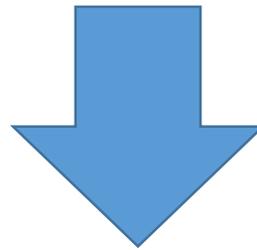
○自分では何をしたいかわからない

→「子どもと一緒に遊びながら一人ひとりの興味のあるものを見つけて遊びの場を整える

○保育者に自分の遊んでいる様子を見てほしい

→「見てみて」「できた」は保育者だけで受けとめるのではなく友だちにも伝える

②安心感の輪を広げる環境 ・かかわり



安心・安全な

環境の中で
見られる姿



自分の思いを出せる

水入れるから袋
持っといてね！

いっぱい遊ぼうね



きれいな色が
できたよ！

いつでもかけつけてきてくれる

楽しみだね。

保育者の姿

水鉄砲で狙うぞ!

どうなるかな?



泡すごいやろ

すっごーいね!

保育者のリアクション



やりたいことを引き出す声かけ

どうなったん？



見といてや



うわー何つくってんの？



保育者のリアクション

十分な素材と量



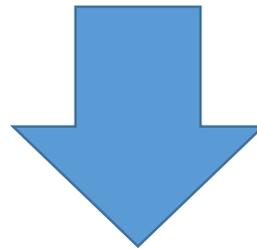
クレープ紙・ジョウゴ・ペットボトル・カップ



金魚すくいのポイ・金魚・魚カメ



③ どのようにトキメキをつくりだし
どのようにトキメキを支え
ヒラメキへ導いたか



何にトキメキ？

何にヒラメいた
か？



楽しさに共感する

見てみて!砂場
のお水が無くな
るよ。



ほんまや

キヤーすごい
シャワーやな



楽しんでほしいと願って準備する

いっぱい
の泡
どうしよう



泡あわ
でき
たよ



ちょっとだけ
泡ほしいな



きっかけづくり・遊びのモデル

長い袋に入れてみようか。



こうしたら
ヨーヨーが
釣れるよ。



がんばり！



先生飲んで
もいいよ



経験を活かせる道具

バケツ・スプーン・ジョウゴ
・お椀・スポンジ



手洗いのポンプだ～



泡で出る手
洗いポンプ



気持ちの言語化



遊具がアチチに
なってるよ!



三輪車が暑く
なってるねんで

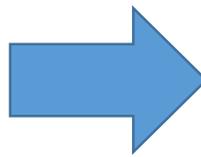


水がジャーって
なってたよ

3歳グループ討議でわかったこと



②安心感の輪を広げる環境・かかわり



自分の思いを出せる

見てほしい気持ちを受けとめる
子どものやってみたいに答える
振り返りの時の距離側で聞いてもら
える
話すきっかけに、言葉を拾っている

保育者の姿

優しい声かけ
各コーナーに先生がいてると
安心
保育者の楽しそうな表情

環境

かさ袋とビニール袋選べる
コップ、ペットボトル、スプーン数が
たくさん
自分のものをキープできる 水入り
ヨーヨー
泡が無くなったらすぐに泡だてる
やってみたいことがたくさんあるよ

安心・安全な環境で見られる姿
友だちとのかかわり

ボトルとジョウゴを支える子と水を入れる
子

「一緒にあそぼ」「いいよ」
水を砂にかけている子とみている子
一緒に色水を混ぜてみよう

自分の思いを出せている

「見て」「先生これやりたい」
色水を持って帰りたい

先生がいる安心感

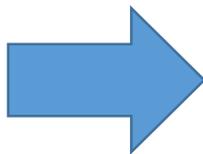
「困ったら」「〇〇先生どこ」
見てくれているだけで安心
困ったら保育者の表情を見る
先生が積極的に遊んでいるだけで不安がな
くなる

先生と水鉄砲でみずをかけ合う
楽しかった笑顔

信頼関係

色水を入れてもらう順番を待つ
いたずらしてみよう
ヨーヨーの感触を同じように
仲立ちをしてもらって「どーぞ」ができた
ぬれても平気

②安心感の輪を広げる環境・かかわり



やりたいことを引き出す声かけ

こまっている子どもへの声かけ
「何がしたい？」様子を見て聞き取る

いつでも近くでかけつけてくれる

各コーナーに先生がいる
見守る→子どもからの行動を待つ

やりたい気持ちを実現 「先生にいうたらできる」

したい気持ちを受けとめる
先生と一緒にやってみよう
助けてみる、手伝ってみる

十分な量

人数分以上の数を用意する

保育者のリ アクション

「うわー」「ぬれた」
オーバーに面白い反応を

安心・安全な環境で見られる姿
やってみたい

自由に好きな遊びをしている
やってみたいことを実行している

身も心も満足

気が済むまで遊ぶ

要求したいことがはっきりする

「袋ちょうだい」「手伝って」
自分のしたことを保育者に伝える
「水したいの」

先生の反応が面白い

先生がこっちを向くまで水鉄砲を撃たない

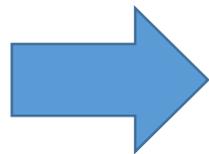
自分の物

S字フックをすくえないけど持っている

やりたいこと探し中

座って周りを見ている

③どのようにトキメキをつくりだしどのようにトキメキを支えヒラメキへ導いたか



何にトキメキ？
何にヒラメいた？

見た目が変わる変化にトキメキひらめき

泡に水を入れたら無くなった
泡を水に入れて泡水

水に石鹼をいれたら下が見えない

色水の混色

色のついた紙で水の色が変わる
いっぱい入れたら色も混ざった
スプーンで水を移し変える

感覚に気づく

三輪車暑い

水がジャーってなっていると身振りで伝えよう

見て、シュワシュワやで

実感・量

水を入れたい⇒いっばいに

気持ちの言語化

「遊具暑いね」の声かけ

楽しさに共感する

同じテンションで共感する

楽しんでほしい

見える所に用意（水、泡、おもちゃ）
遊びごとに素材を分けて準備
すくって楽しむ泡
色のきれいさに気づいて

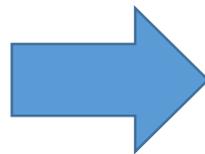
きっかけづくり・遊びのモデル

見て友だち～してるよ
保育者がやってみる
泡をつくる

経験を活かせる道具

使ったことがありそうなもので 泡ポンプ

③どのようにトキメキをつくりだしどのようにトキメキを支えヒラメキへ導いたか



何にトキメキ？
何にヒラメいた？

言葉かけ

「どうしたい？」と考える
ひらめいたことを共有する
片づけと繰り返さず、段々と帰り「まってるからきてね」

発見や気づきに共感

保育者の援助

思いを共有し一緒に楽しむ
じっと見ている子を誘う
振り返りでみんなに聞いてみよう⇒思いを手を挙げて伝える

環境

十分なスペース
玩具の準備
子どもの興味のあるものを用意
水に移しかえるいろいろな大きさ、形の容器
つくったものですぐに遊べる
(ヨーヨー、色水、ジュース)

色水

何色?ぶどうみたい
見せている きれいやな
水を袋へ⇒空気も
泡と水「シュワシュワできた」
遊びと遊びを組み合わせると泡と色水 ヨーヨーもって帰りたい
コップを並べて」「あげる」「かんばい」

伝え合い

「見て」「どこにあるの」
ヨーヨーわれるのをまねする

砂・泥

つくった道に水が流れる様子
泥水で団子 触りたくないが興味はある
砂場に水が染み込み⇒水が無くなる不思議

泡

タライに浮かべる
スプーンでひたすら移し変える
泡を水に入れたらどうなるの
白くなってる、青にもなっている



～保育者の感想～

他の先生方から意見をいただくことで、
子どもの姿に保育者が見えていない部
分があったことに気づくことができ、
自分自身の視野が広がったと思います。